

# 産業能率大学校友会 2017年度総会議事録

## 1. 開催概要

日 時 : 2017年6月24日(土) 14:00~15:30

場 所 : 産業能率大学 自由が丘キャンパス

出席者 : 55名

## 2. 議題

- (1) 2016年度活動報告
- (2) 2016年度収支決算報告および監査報告
- (3) ALL SANNO 校友会連合会の設立について
- (4) 2017年度活動計画ならびに予算案
- (5) 規程の新設について
- (5) 役員改選

## 3. 配付資料

- (1) 2016年度活動報告
- (2) 2016年度決算書
- (3) 銀行口座残高証明書
- (4) 監査報告書
- (5) ALL SANNO 校友会連合会説明資料
- (6) 2017年度活動計画
- (7) 2017年度予算案
- (8) 活動支援金の支給に関する規程(案)
- (9) 慶弔に関する規程(案)
- (10) 2017年度役員候補一覧

## 4. 審議

### 4.1 開会宣言

- (1) 議長を務める青木会長より 52名(開会時)の出席につき、本総会が成立することが宣言された。

### 4.2 議題1:2016年度活動報告

- (1) 理事会と総会の開催状況について、榎戸副会長より配付資料に沿って説明があった。
- (2) 協賛事業について、渉外担当の川野邊副会長より配付資料に沿って説明があった。
- (3) 活動支援事業として「スマートイルミネーション横浜 2016」ならびに「SANNOウインドオーケストラ 第11回定期演奏会」を支援した旨、川野邊副会長より配付資料に沿って説明があった。それを受けて、スマートイルミネーション横浜に取り組んだメンバーの代表を務める会員ならび

にSANNOWインドオーケストラの代表を務める会員より、それぞれ実施報告とともに謝意が述べられた。

- (4) 校友会ニュースの発行ならびにHPによる広報活動について、担当の錦織理事より説明があった。
- (5) 学生との交流会実施ならびにその他の活動について、榎戸副会長より説明があった。

以上について、議長より質問を求めたが質問が出なかったことから、議題 1 について了承を求めたところ、賛成多数で原案通り承認された。

#### 4.3 議題2:2016 年度収支決算報告および監査報告

- (1) 2016 年度の決算について、榎戸副会長より配付資料に沿って説明があった。
- (2) 監事を代表して西井監事より、会計監査の結果、適正に処理されていると認めるとの報告があった。

以上について、議長より質問を求めたが質問が出なかったことから、議題 2 について了承を求めたところ、賛成多数で原案通り承認された。

#### 4.4 議題 3:ALL SANNOW 校友会連合会の設立について

- (1)「ALL SANNOW 校友会連合会」(以降「連合会」と表記)の設立について、母校の校友会担当理事より、配付資料に沿って以下の説明があった。
  - ・本学に係る校友会には大学、大学通教、短大という3つの校友会があるが、これまで各校友会相互の交流はあまりなかった。そこで、それぞれが情報交換し、交流を促進するための場として、現在の3つの校友会とは別に、連合会を設立したい。
  - ・連合会は、各校友会からはそれぞれの会長が副会長として参加し、大学からは会長として理事長が参加、また学長などが役員として参加し、校友会と大学の間でも積極的に交流を図っていきたいと考えている。
  - ・現在の3つの校友会は、連合会設立後も、それぞれこれまで通り活動することになる。また、連合会の活動を進める上での費用については、各校友会が負担することはないと考えている。
  - ・連合会で実施する具体的な活動については、今後開催する予定の連合会の役員会において検討していくことになる。
  - ・大学校友会におかれては、連合会の設立について、ぜひご賛同いただきたい。

以上について、議長より質問を求め、以下の意見交換が行われた。

- (2) 出席者の会員より、連合会が行う具体的な活動は決まっているのか、という質問があった。

これに対して母校の校友会担当理事より、3校友会の賛同が得られれば、まずはこの秋から冬頃に連合会設立のための役員会を開催する。引き続き、この役員会において具体的な活動について話し合っていくことになる、との回答があった。
- (3) 続けて同会員より、具体的な活動が決まっていないものに賛否の意思表示をすることは難し

い。大学校友会はまだまだ力不足であり、自分たちの活動も十分にできているとは言いがたい状況にある。こうした中で、(連合会の役員会において)こちらが望まないことを多数決で決めて押し付けられることが懸念される、という意見があった。

これに対して母校の校友会担当理事より、連合会は各校友会に何かを押し付けようとするものではなく、むしろ各校友会から意見や要望を出してもらい、大学とともに話し合う場と考えてほしい。連合会は、現在の3つの校友会を合体して一つの団体にしようということではなく、同じ建学の精神の下に学んだ同窓として、大学、大学通信教育そして短大の卒業生の全てが精神的なつながりをもつことを意図している。このような趣旨をぜひご理解いただきたい、との回答があった。

- (4) 出席者の会員より、自分は産能短大の卒業生でもあり、短大校友会が地方支部を設置して活動しているのを見ているが、(連合会の設立を機に)地方在住の大学卒業生が短大の地方支部の活動に参加できる道が開かれるのであれば、とても良いことだと思う、との意見があった。
- 続けて出席者の会員より、学校法人の創立100周年などで大学が大きなイベントを行うことがあった場合に、大学や短大などの区別なく、すべての卒業生が一堂に会する機会を設けていただけることも期待できる、との意見があった。

以上、議題3について、議長より了承を求めたところ、賛成多数で「ALL SANNO 校友会連合会」の設立への賛同について承認された。

#### 4.4 議題4:2017年度活動計画ならびに予算案

- (1) 2017年度の活動計画に関して榎戸副会長より配付資料に沿って説明があった。理事会を年4回程度開催予定(すでに1回開催済み)であること、ならびに本日総会を開催したことが報告された。また、2019年度は大学の創立40周年に当たることから、それを記念した校友の集いを開催したいと考えており、今年から準備や検討を始めたいとの説明があった。
- (2) 続いて2017年度の予算案について、榎戸副会長より配付資料に沿って説明があった。広報誌のページ数を増やす(12P→16P)こと、宛先不明者を減らすために住所変更連絡ハガキを広報誌に同封すること、大学創立40周年記念事業のために積立金を計上していること、などが説明された。

以上について、議長より質問を求め、以下の意見交換が行われた。

- (3) 出席者の会員より、在学生の活動支援が実行されていないので、もっとアピールした方が良いとの意見があった。
- 続いて出席者の会員より、大学創立40周年記念校友の集いはぜひ実施してほしいとの意見があった。
- これに対して榎戸副会長より、いただいたご意見を参考にさせていただくとの回答があった。

以上、議題4について、議長より了承を求めたところ、賛成多数で原案通り承認された。

#### 4.5 議題4: 規程の新設について

- (1) 「活動支援金の支給に関する規程」ならびに「慶弔に関する規程」の新設について、議長より指名を受けた事務局より配付資料に沿って説明があった。いずれの規程も、これまで実際の活動として実施していたものを、あらためて規程として定め、活動を明確化するものであるとの補足説明があった。

以上について、議長より質問を求め、以下の意見交換が行われた。

- (2) 出席者の会員より、2つの規程の新設について異議はないが、「活動支援金の支給に関する規程」については、実際にかかった費用が10万円を下回った場合の支給金額についても明記しておいた方が良いとの意見があった。  
これに対して事務局より、指摘いただいた点を追加した改定版を作成し、次回の総会で報告させていただくとの回答があった。

以上、議題4について、議長より了承を求めたところ、賛成多数で原案通り承認された。

#### 4.6 議題5: 役員改選

本年度は役員改選期に当ることから、役員改選について審議を行った。

- (1) 議長より、役員選任規程に基づいて立候補を募ったが期日までに届出がなく、理事会において候補者を推薦したことが報告された。
- (2) 任期満了により青木会長が退任すること、松下理事と河内監事が退任すること、新会長として杉澤理事を推薦すること、新任の理事が3名と監事が1名追加されていることの説明があった。
- (3) 続いて新年度の役員候補者が紹介され、それぞれ挨拶があった。

以上について、議長より質問を求め、以下の意見交換が行われた。

- (4) 出席者の会員より、女性の役員が少ないので、将来的に女性役員を増やすことを検討してほしいとの意見があった。  
これに対して議長より、女性役員を増やしたいという気持ちは同じである。これまでも取り組んでいるが、今後一層努力したいとの回答があった。

以上、議題5について、議長より了承を求めたところ、賛成多数で原案通り承認された。

#### 4.6 その他

- (1) 議長より、来年度の総会は6月30日(土)を予定していることが告知された。
- (2) 最後に会則第9条の規定に則り、総会議事録に署名押印する者(議長以外の1名)として西井監事が選出された。

以上をもって、2017年度総会は終了となった。

(議事録確認署名・捺印欄)

氏名

確認日

確認印

青木 功雄

2017 年 8 月 18 日

⑩

西井 哲也

2017 年 8 月 22 日

⑩